

センター通信

「新しい生活様式と幼稚園でしか出来ない生活」



伊丹市立みずほ幼稚園

園長 三好 由起子

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が解除されても、いつ収束するのか見通しのつかない状況の中、2ヶ月遅れで令和2年度の新学期を迎えました。

本来であれば新しいクラスに慣れ、子供達がそれぞれやりたい事を見つけて遊ぶ姿が見られる時期ですが、分散登園後の子供達の様子を見てみると、どの子も丁寧な手洗い・うがい・消毒の仕方・マスクの扱いがとても上手なことに驚きました。休園中、子供達に必要な生活習慣が身に付くよう指導されていた家庭力のすごさに驚きました。その一方で「これ使っているの?」「あっちに行っている?」と了解を得てから遊びだす子供達。自然と了解を得てから遊ぶという子供にとってはストレスしかない習慣も同時に身に付いているようでした。本来自ら「見て」「触って」「感じて」楽しいことや好きなことを通して様々なことを学んでいく子供の主体性が減少している実態が明らかになりました。

このような子供が獲得する学びの中で休園によって獲得できなかったことの一番は子供同士のかかわりです。子供は同年齢や異年齢の様々な友達と共に活動する中で共感を繰り返しながら情緒や精神的な成長と安定を培いつつ育っていきます。幼児期はコミュニケーション力の獲得の最中で、お互いの考えや気持ちを伝え合うときに言葉だけでなく表情やしぐさで表現します。

「新しい生活様式」の中に3密を避ける内容が示されていますが、保育というものはこの密の中にも大切なものが詰まっています。友達と距離を作り、遮断する中では育たないものがあります。そういう意味では今後の保育としての生活様式を考えていかなければならないのかもしれないかもしれません。普通の日々が戻ってくることを願いながら、新しく生まれた常識の中で、どのような工夫をしていくのかに全力で取り組んでいきたいと思っています。

地域には、ご家庭での皆さんの頑張りを支え応援して下さる方がたくさんおられます。一人で悩みを抱え込まず気軽に周りの人に相談してはどうでしょうか? 「新しい生活様式」の中では特に子供達の変化に気づき、適切に対応するきめ細やかな心遣いが必要と考えます。地域みんなで子供達の健全育成を支えていきましょう。

青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果(速報2) 令和2年3月 内閣府

<表1>

低年齢層の子どものインターネット利用内容(上位3)

年齢 (回答数)	動画視聴 (%)	ゲーム (%)	学習 (%)	平均利用 時間(分)
2歳 (71)	94.4	12.7	19.7	67.4
3歳 (110)	92.7	30.0	26.4	88.8
4歳 (117)	94.9	38.5	27.4	69.4
5歳 (144)	88.9	60.4	34.0	77.0
6歳 (166)	94.6	69.9	36.3	76.3
7歳 (189)	85.2	69.8	38.6	85.1
8歳 (210)	87.1	73.8	33.3	97.4
9歳 (227)	83.3	76.2	39.6	101.8
全体 (1273)	89.2	59.0	33.2	-

*0歳及び1歳児は回答数が少ないため図示しない

<表2>

インターネット利用に関する家庭のルールの有無

(回答数)	決めている(%)	決めていない(%)
低年齢層の子どもの保護者 (1273)	81.9	16.3
小学生保護者 (933)	77.7	18.5
中学生保護者 (963)	88.3	10.4
中学生保護者 (1180)	63.6	31.2
高校生保護者 (1244)	80.4	18.7
高校生保護者 (860)	38.6	55.3
高校生保護者 (945)	62.6	36.1

学校が再会して約1ヵ月が経ちました。長い休校期間中、子どもたちは家庭での自粛生活をどのように過ごしたのでしょうか。コロナ感染拡大防止のための自粛生活中、動画視聴、オンラインゲーム、SNSといったインターネットに夢中になり、依存状態になっていないか大変心配されます。

今の時代、子育て世代の保護者はスマホネイティブ(スマホが普及している環境で生まれ育った)の世代となってきています。当然のように育児にもスマホを活用していることは、左記の<表1>「低年齢層の子どものインターネット利用内容」からも推測できます。また、平均利用時間は年齢とともに増加傾向にあります。

さて、「インターネット利用に関する家庭でのルールを親で決めていますか。」の設問では低年齢層の子どもの保護者のうち「ルールを決めている」との回答は81.9%で、子どもの年齢が上がるとともにその割合は減少傾向にあります。つまり、左の<表2>が示すように、学校種が上がるにつれて「ルールを決めていない」との回答が増えています。また、青少年とその保護者の「ルールの有無に関する認識のギャップ」が拡大傾向にあります。

You Tube Kidsは子ども向けのYou Tubeということもあり、年齢毎にふさわしい動画が流れ、大人向けとは違ってタイマー機能があります。ところが、大人向けのものは？我が子をスマホづけにしないために今からでも遅くはありません。親子で話し合っ、スクリーンタイム(iPhone機能)やファミリーリンク(Android機能)等で休止時間設定してみたいかでしょうか。

◆ 街頭補導の件数 《令和2年6月》

	幼	少	中	高	他	大人
声かけ・会話等	289	16	2	50		
あいさつ	555	51	35	119		
遊びに関すること	0	0	0	4		
ぐ犯・不良行為	0	0	0	0		

◆ 有害図書回収状況 《令和2年6月》

	有害図書	有害AV
数量	97	1202
累計	545	2684

白ポスト設置場所(市内16ヵ所)

車塚公園-中野西公園-裁判所前-いたみホール-南センター
女性児童センター-北センター-阪急稲野駅-阪急伊丹駅
阪急新伊丹駅-JR伊丹駅1F-JR北伊丹駅南口-山田バス停
荒牧バス停-バラ公園バス停-西桑津バス停

◆ 少年進路相談員制度終了のお知らせ

少年進路相談員制度は令和2年3月末で終了しました。今後の相談については下記の<子どもと保護者のなやみ相談>でお受けします。どうぞご利用ください。

◀ 子どもと保護者のなやみ相談 ▶

- ◇電話相談(TEL 072-770-8742)
月・火・木・金曜/10:00~19:00
水曜/10:00~17:30
土曜/13:00~17:00
- ◇来所相談(TEL 072-780-3540)
(要予約) 平日/10:00~17:00

◆ 電話・来所相談の件数 《令和2年6月》

	電話相談	来所相談	メール相談
件数	10件	4件	1件
累計	17件	5件	3件

6月の事案 (少年愛護センターへの通報・ひょうご防犯ネット情報)

日	時刻	場所	事案	概要 (行為者確保・警告等があったものには) ☆印
2	20:35	荻野3	不審者	徒歩で下校中の男子高校生が「殺すぞ」と大声で叫ぶ男(身長170cm位、細身)を目撃。
3	12:30	鈴原5	露出	自転車で通行中の女子高校生に、男(20代後半くらい、170cm位、細身、茶髪、灰色のパーカー、紺色ジーンズ)が下半身を露出した。
9	11:50	寺本3	声かけ	徒歩通行中の女子児童らに、男(40歳位、165cm位、灰色作業着、白色マスク、頭部に白色タオル)が「コロナやからマスクあげる」と声をかけ、児童らが逃げたのを見て立ち去った。
9	13:10	大野1	露出	遊戯中の女子児童に、男(40歳位、眼鏡、白っぽい上位、ベージュ色ズボン)が下半身を露出し「股間を見て」と声をかけ、立ち去った。
15	16:50	北河原1	暴行	徒歩通行中の男子児童に、すれ違いざまに男(70歳位、白髪、青色ポロシャツ、肥満体型)がいきなり平手で頭をはたき、南方へ逃走した。
19	8:05	池尻1	声かけ	徒歩通行中の男子児童に、雨の中、傘もささず立っていた男(40歳位、170cm位、小太り、黒色のジャンパー、短パン、キャップ帽、赤緑眼鏡)が突然「ちよっといひ？」と声をかけた。
22	15:15	千僧2	つきまとい	自転車乗車の男(50~60歳、160~170cm、中肉、長袖Tシャツ、灰色長ズボン、短髪、白色マスク)が、徒歩で通行中の女子児童を数十メートルつきまとった後、東方へ立ち去った。
25	18:06	昆陽池1	声かけ	徒歩で通行中の男子児童に、男(50~60歳、170cm位、中肉、白色上衣、黒色帽子)が「マスクはどうしてつけているの。貸して。」と声をかけ立ち去った。

<7月の主な行事>

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 7(火) 伊丹市少年補導委員連合会役員会・定例理事会 | 22(水) 県青少年補導センター所長一日研修会 |
| 8(水) 県青少年補導委員連合会会長・副会長会 | 27(月) 有害図書回収(市内16箇所白ポスト) |
| 10(金) 広報啓発活動 | (中止) 夏季全市一斉愛護パトロール |
| 15(水) 第1回少年愛護センター運営協議会 | (中止) 阪神地区青少年補導委員連絡協議会川西大会 |
| | (中止) 宝塚市・伊丹市少年補導委員合同補導 |